

2016年度
スローガンあす
未来を創造する為に礎となる

2016年度 外報紙

2016年度 役員・理事メンバー紹介

理事長	宮尾 一 暁	北信瓦工業(株)
直前理事長	米 山 直 樹	米山建材(株)
外部監事	高 橋 淳 氏	高橋産業(株)／額縁のタカハシ
監 事	小 嶋 浩 明	(有)小嶋工業
総括副理事長	関 裕 司	(株)セキ室内装飾
副理事長	佐 藤 寛	(株)佐藤園芸
副理事長	酒井総一郎	(有)酒井製版
副理事長	中 村 文 陽	(有)南長野モーターショップ
専務理事	宮 崎 弘 章	(有)宮崎電気

45周年実行委員会

委員長	北澤 雅 博	(株)カワネン
副委員長	新 井 靖 也	ヘアメイクシャルマン

総務渉外委員会

委員長	曾根川 宏一	(有)北成建設
副委員長	山 岸 陸 弘	(株)すぐじ

社会開発委員会

委員長	荒 井 聡	荒井セメント製品工業(株)
副委員長	清 水 達 朗	あんしんFPパートナー(株)

会員拡大委員会

委員長	福 本 昌 教	福本法律事務所
副委員長	下 城 聖 一 郎	武石流通(株)

青少年委員会

委員長	久 保 廣 範	(株)マルトウ
副委員長	渡 辺 利 覚	軽天・渡辺

事務局

事務局長	曾根川 宏一	(有)北成建設
事務局次長	山 岸 陸 弘	(株)すぐじ

2016年度新入会員紹介

一之瀬由照

2016年度 青少年委員会

会社名 有限会社本州住宅

役職 代表取締役

北村 稔

2016年度 総務渉外委員会

会社名 東京海上日動火災保険株式会社

役職 営業

小林 貴

2016年度 総務渉外委員会

会社名 有限会社ツカケン

田中 慎一

2016年度 青少年委員会

会社名 株式会社タナカ

西澤 寿実

2016年度 青少年委員会

会社名 株式会社バルニシオート

役職 専務

平林 博

2016年度 社会開発委員会

会社名 平林ガーデン

役職 代表

米山 拓郎

2016年度 社会開発委員会

会社名 ホテルオリンピック長野

ルーム開き

2016年度 宮尾丸 出航

1月6日(水) JCRルーム

(公社)南長野青年会議所の二〇一六年新年の門出を祝い、一月六日(水)にJCRルームにて恒例のルーム開きを開催しました。新年の船出に相応しく二〇一六年度理事長 宮尾一暁君の力強い挨拶によりメンバー一同身を引き締め、新たな門出を祝いました。

達磨の目入れ式にてメンバー一人一人の念いや決意と、今年一年の事業成功を祈念し、二〇一六年度宮尾丸が無事出航することができました。

そして、早いものでルーム開きから五ヶ月が経ちました。残りの七ヶ月全力でJCA活動に邁進致します。



2016年度理事メンバー

第一回通常総会

1月29日(金) 信州松代ロイヤルホテル

担当：総務渉外委員会



第45代理事長 宮尾 一暁



一月二十九日(金)に、(公社)南長野青年会議所二〇一六年度の第一回通常総会を信州松代ロイヤルホテルにて開催いたしました。

通常総会は当青年会議所の最高意思決定機関であり、年に三回開催されます。総会議事では上程された全ての議案が無事承認されました。

その後、多くの御来賓の皆様、特別会員並びに近隣LOMの皆様にご臨席賜り、宮尾理事長の新年のご挨拶と創立五十五年・認承四十五周年を迎える今年一年の力強い決意を述べさせていただきました。

宮尾理事長が掲げる本年のスローガンは「あす未来を創造する為に礎となる」。過去があるから明日がある。先輩方が築いた土台に僕たちが乗っている。自分たちも土台になっていかなければならない。建物でいえる基礎。今後の為に土台となっていくかなければならない。メンバー全員がその思いを胸に、(公社)南長野青年会議所二〇一六年度のスタートとなりました。



1月例会

1月29日(金)

信州松代
ロイヤルホテル

新春大懇親会 2016

企画担当 ■ 総務渉外委員会

(公社)南長野青年会議所第一回通常総会に続きまして、ご来賓の皆様方と共に新年の門出を祝い一月例会「新春大懇親会2016」を信州松代ロイヤルホテルにて盛大に開催いたしました。多くのご来賓やシニア会の方にご参加いただき、新春と宮尾丸出航の門出を祝いました。

そして、各委員長が今年度一年の意気込みと豊富の発表をし、最後に四五周年実行委員会がメンバー総出で六月二六日(日)開催の記念式典のPRを行いました。

最後に南長野青年会議所役員及びご来賓の皆様で万歳三唱し、新年の大懇親会が無事閉会いたしました。



副委員長所感

山岸 陸弘

第一回通常総会に引き続き、一月例会「新春大懇親会二〇一六」を行いました。当日は来賓、シニア会の方々に始め、多くのメンバーに御参加頂き誠にありがとうございました。メンバーの方々は積極的に来賓・シニア会の皆様にお酌回りを頂き、懇親を深めて頂くことができました。また、各委員長の事業予定の発表の際には新入会員の西澤寿美君にファンファーレの演奏を行って頂き、会場がおおいに盛り上がったと感じています。副委員長としてはじめての例会で運営にも不手際が多々ありましたが、委員メンバーに助けられ無事に例会を終える事が出来ました。宮崎専務理事、曾根川委員長そして委員メンバーの皆様ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げますと共に宮尾丸が盛大に出航できましたことを心より感謝致します。



2016年度
総務渉外委員会
副委員長
山岸 陸弘

2月例会

2月19日(金)

長野商工会議所
篠ノ井支所二階やるぞ！
HOW TO KAKUDAI

企画担当 ■ 会員拡大委員会

二月一九日(金)に、長野商工会議所篠ノ井支所の二階ホールにて会員拡大委員会主催で、二月例会「やるぞ！HOW TO KAKUDAI」と題して会員拡大向けの例会を開催致しました。

第一部にシニアで歴代理事長である小坂浩一先輩を講師としてお招きし、二〇〇五年委員長時代に二名入会した当時のLOMの雰囲気や具体的な手法について学びました。

第二部では、昨年の日本JICのセミナー資料を基にしたグループワークやディスカッションを行いました。



講師 小坂 浩一 先輩



「この三年で二五名の卒業生を迎える今、LOMはまさに正念場を迎えます。今年度拡大目標一二名必達に向けて、全会員一丸となって邁進して参ります。」

委員長所感

福本 昌教

当会議所は、平成二八年二月一九日(金)、長野商工会議所篠ノ井支所二階ホールにおいて、「やるぞ！HOW TO KAKUDAI」と題し、会員拡大のための例会を開催致しました。

第一部では小坂浩一先輩を講師としてお招きし、二〇〇五年委員長時代に二名入会という輝かしい実績を残すに至った背景及び会員拡大のための具体的な手法についてご講演いただきました。

第二部ではグループワーク及びディスカッションを行いました。

青年会議所のひとつの特徴は、四〇歳で卒業を迎えることです。当会議所は、「公益社団法人」という法人格を有する団体ではありますが、新入会員を迎えなければ会員の卒業に伴い法人を構成するメンバーが誰もいなくなってしまう、実質的に消滅してしまう恐れがあります。

われわれは、先輩諸兄から受け継いだ「かがり火」の精神を未来のJAYCEEに引き継ぐべく、本年も会員拡大に邁進致します。

その意味で二月に行われた本例会は、当会議所の会員拡大にとって、大変意義深いものとなりました。

関係各位におかれましては、引き続き候補者情報を当会議所へごしお寄せいただければ幸いです。



2016年度
会員拡大委員会
委員長
福本 昌教



3月例会

松代の魅力を発信！

企画担当 ■ 社会開発委員会 ■

3月20日(日) 南長野運動公園

三月二〇日(日)に、南長野運動公園にて社会開発委員会主催で、三月例会「松代の魅力を発信！」を開催致しました。

今回は、地元南長野をホームタウンとするACC長野パルセイロの今季ホームゲーム開幕戦に合わせて、南長野運動公園のサッカースタジアムで地元松代のPRを目的に他団体の協力を得てブースを設置いたしました。

地域住民の皆様はもちろんの事サッカー観戦に来場された県外の方々にもより深く地元松代を知って頂く事が出来ました。



信州松代ゆるキャラ 六モンキー

委員長所感

荒井 聡

三月例会では、地域住民の方々に松代を知ってもらい、足を運んでいただく為にACC長野パルセイロの開幕戦にて松代のPR事業を行いました。

初委員長、初の例会であり、不安と緊張の中準備を進めてまいりましたが、例会の直前で父が亡くなり、やむを得ず事業から離れる事となってしまいましたのは痛恨の極みでした。

例会当日は風が強く、肌寒さを感じる中での事業でしたが、七千人を超えるサポーターを迎え、参加して頂いた松代甲冑隊の方々のパフォーマンズや、松代のゆるキャラ「六モンキー家族」によるPR、また松代産野菜の振舞や販売が好評であったとの事で、松代の魅力を一部でもお伝えできたものと思います。

委員長不在という中で大変であったにもかかわらず精力的に動いてもらった委員メンバー、そして携わって頂いた全メンバー、団体の皆様に感謝申し上げます。

ありがとうございました。



2016年度
社会開発委員会
委員長
荒井 聡

4月例会

三六六講演会in篠ノ井 長野の若人よ燃え上げ！

企画担当 ■ 会員拡大委員会 ■

4月23日(土) 篠ノ井市民会館

四月二三日(土)に、篠ノ井市民会館にて会員拡大委員会主催で、四月例会「三六六講演会in篠ノ井 長野の若人よ燃え上げ！」を公開例会として開催致しました。

講師として三六六さんをお招きし、県民人口減少に伴う地域の活力減という問題点と改善策、長野の若者が今後なすべきことを講演していただきました。

三六六さんの講演は、長野県内の七七市町村を回っただけであるということで、白馬村の話や南長野地域の食についての名産、また、まちづくりに関してのアイディアなども、とても参考となる意見がございました。



委員長所感

福本 昌教

当会議所は、平成二八年四月三日、篠ノ井市民会館において、「三六六講演会in篠ノ井・長野の若人よ燃え上げ！」と題する公開例会を開催致しました。

本例会は、タレントの三六六さんを講師としてお招きし、県民人口減少に伴う地域の活力減という問題点と改善策、長野の若者が今後なすべきことについて、ご講演いただきました。その後、三六六さんを交えてパネルディスカッションを行いました。

東京から見た長野という視点をお持ちになる三六六さんによる指摘は、われわれ普段長野に住んでいる者にとって、大変示唆に富む有益なものであり、われわれ自身が気付いていない長野の魅力等について再認識させられた講演会でした。

長野県内の人口減少問題については、行政が専門部署を設けて対策を講じていますが、「明るい豊かな社会の実現」を目指す当会議所にとっても重要視すべき問題であると認識しております。

本例会を気付きのきっかけとして、当会議所は、この問題についてできる限りのことを行っていく所存です。



講師 三六六 氏



歴史から学ぶ未来の 南長野青年会議所

4月15日(金) 長野商工会議所 篠ノ井支所二階
担当 ■ 四五周年実行委員会 ■

四月一五日(金)に篠ノ井商工会議所二階ホールにて、四五周年実行委員会事業「歴史から学ぶ未来の南長野青年会議所」を開催致しました。

本事業は講師に第二代理事長 酒井健一先輩、第三代理事長 中澤善智先輩、第四代理事長 竹村成弘先輩をお招きし「第一部 歴史の研究」「第二部 四〇周年宣言の中間検証」というテーマでお話し頂きました。

酒井先輩は「西大邸姉妹締結一〇周年記念式典」が印象に残っているということで、特に韓国語の勉強をし、韓国語での挨拶はもちろん韓国語で歌を歌い西大邸メンバーに喜んでもらったことや、当時は「JCデー」に大事業を行う流れがあり、日本JCのスローガンで「もったいない」をテーマに何かするということ、小学生を招いて「もったいない」についてパネルディスカッションを行い、内海好江師匠をお招きしての

講演会実施、そして厚南の他団体と協力(厚南エイト)して行ったオリンピック招致運動(人文字など)についてお話し頂きました。

中澤先輩におかれましては、理事長時代に継続事業の見直しをされ、わんぱく相撲もJCから離し、わんぱくの会へ引き継いだ経緯や、時代に即した青年会議所の組織作りに入られたこと、また南長野史上二人目の長野ブロックの会長ということで当時の貴重なお話をお聞かせ下さいました。

第二部は四〇周年宣言を掲げた竹村先輩より現在我々の活動が四〇周年宣言に即しているかを検証頂きました。しかし検証は現役メンバーが行うものということで、主に宣言作成の思いと、現役メンバーが検証をするにあたってのヒントをお話し頂きました。



2016年度
45周年実行委員会
委員長
北澤 雅博

委員長所感 北澤 雅博
豪華三名をお招きしての講演会は二時間弱の限られた時間では短く、もっとお話しも聞きたかったと感じました。
先輩方はその時代、時代で南長野青年会議所のおかれる立場が異なるため、過去の話を聞いても参考にならないと仰っていました。が、心に残ったフレーズは沢山ありました。
酒井先輩では、事業を考えるに当たり、世の中の魁となるような事業を行おう。中澤先輩におかれましては、熱い人間が一人いれば組織は大きくかわる。竹村先輩におかれましては、その時思ったことを行動に移す、一瞬を大切に、その積み重ねが未来を創る。時代を超えて共通することはあるように思い、今後のJC活動の糧にしていきたいと思いました。

2016年度京都会議

1月22日(金)～1月24日(日) 京都

一月二三日(金)から二四日(土)までの日程で一七名という、例年と比べて多くのメンバーにて京都会議へ行かせて頂きました。

年当初に行われる京都会議ではラストの年を迎えるメンバーや入会して初めて日本の公的な会議に参加するメンバー、そして本年宮尾丸を支える理事役員など、それぞれの立場で念いをもって本年度会頭である山本樹育会頭の「強く優しくしなやかにあらゆる価値の根源となれ！」のスローガンのもと、力強く、心に響く挨拶を聞くことが出来ました。



編集後記

二〇一六年度宮尾丸が起航し早いもので五カ月が経ちました。宮尾理事長による「未来を創造する為に礎となる」であります。メンバー一人ひとりが念いを共有し、当LOMの未来に繋がる事業活動を全力で取り組んでいきたいと思います。

私自身、正会員一年目で委員会活動での交流を通じてJC活動の意義や地域貢献の大切さ、そして楽しさを日々感じております。また、エネルギーシユなメンバーの皆さまが多く、人として勉強する機会や日常生活にたくさんの刺激を与えて頂いております。

さて季節は春になり行楽シーズンです。お花見や公園など各地で賑わっておりますね。お花が咲き陽気も暖かくなると気分も高まります。私の地元、松代も今年は大河ドラマ真田丸の放映効果と宣伝活動に伴い、週末を中心に大勢の観光客の皆さんで道路が渋滞するくらい賑わっています。

JC活動もメンバー一人ひとりの熱意が宣伝や会員拡大に繋がると思っています。今後当LOMを代表する委員会事業を報告して参りますのでご期待ください。



会員募集!!

南長野青年会議所は、新しい仲間を募集しております!

今しか会えない仲間がいる。今しかできないことがある。

お問い合わせ先
(公社)南長野青年会議所事務局
☎026-292-2310



公益社団法人 南長野青年会議所

〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田895-1

TEL : 026-292-2310 FAX : 026-293-5709

E-mail : minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

発行元：総務渉外委員会

編集長：北村 稔

印刷所：有限会社サクセス

ホームページ更新中!
是非ご覧下さい!!

南長野青年会議所

検索

かがり火のバックナンバーはホームページでご覧ください。

未来を創造する為に礎となる